

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市制100周年記念イメージ映像の作成及び放映	札幌市制100周年記念のイメージ映像に市民が参加し、市内等で放映することにより、一体感が生まれ、参加者意識をたらしめるとともに、気運の醸成を図ることを目的とした。	イベント参加	R4年度	150名以上が参加したイメージ映像を、市内の街頭大型ビジョンで放映した。	総務局 行政部 総務課 011-211-2162
https://www.city.sapporo.jp/somu/sapporo100.html					
札幌市制100周年記念式典への参加	市民団体や市内の学生が登壇するほか、客席と一体となる演出を行う等、市民と共に創る記念式典とすることで、市民の自分ごと化を図り、会場の一体感を創出、次の100年へ思いをはせるきっかけとなることを目的とした。	イベント参加	R4年7月31日	172名が登壇、1,269名が観客として参加	総務局 行政部 総務課 011-211-2162
https://www.city.sapporo.jp/somu/sapporo100.html					
札幌市営企業調査審議会	札幌市の交通、水道、下水道及び病院といった、いわゆる市営企業に関する運営管理の方針及び財政などについて、調査・審議を行った。	審議会	随時	6名が委員として参加し、計9回会議を開催(部会を含む)。	総務局 行政部 総務課 011-211-2162
https://www.city.sapporo.jp/somu/shieikigyo/index.html					
行政評価 市民参加ワークショップ	札幌市行政評価委員会では、施策・事業の評価・見直し・改善の指摘を行っているが、特に市民感覚を踏まえる必要性が高いテーマについてはワークショップを行い、聴取した意見を当該委員会へフィードバックした。	ワークショップ	R4年9月3日	17人が参加	総務局行政部 改革推進室推進課 211-2061
https://www.city.sapporo.jp/somu/hyoka/shimin/index.html					
多文化共生推進事業	多文化共生社会の実現に向けた取組を検討するため、札幌に住む外国人市民の日本語能力を把握するために調査を実施した。	アンケート	R4年4月	令和4年4月1日から14日まで、ウェブ上で 在住外国人向けにアンケート調査を実施。 1,456人から回答が得られた。	総務局 国際部 交流課 011-211-2032
(仮称)国際交流・多文化共生基本方針	令和4年度に国際戦略プランが計画期間満了となるため、主に国際交流及び多文化共生に係る国際施策の総合的かつ効果的な推進に向けた基本方針を策定する。	アンケート	R4年6月	日本人・外国人各2,000名にアンケートを送付し、日本人500名、外国人272名から回答が得られた。	総務局 国際部 交流課 011-211-2032
		ワークショップ	R4年7月	令和4年7月2日、7月30日に市民ワークショップを実施。 7月2日:外国人市民13名 7月30日:外国人市民14名、日本人市民17名が参加。	
		有識者会議	R4年10月～R5年3月	有識者、公募委員など10名の委員から構成する検討会議であり、R4年度中に3度開催。	
https://www.city.sapporo.jp/kokusai/policy2023.html					
公式ホームページ利用者アンケート	市公式ホームページについての評価や問題点、改善すべき点、利用者行動等について調査し、今後のホームページの改善・品質向上に向けた材料とする。	アンケート	R5年1月～R5年3月	ホームページ、Twitter・LINE及び市民参加 メールマガジンによりモニターを募集し、 120名にアンケートを実施。93名が回答。	総務局 広報部 広報課 011-211-2036
https://www.city.sapporo.jp/koho/hp/eng/index.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
広報モニター、 子ども広報モニター調査	広報さっぽろ、札幌市のお知らせ情報を配信している地デジ・アプリ、広報番組、ホームページに対する意見を定期的に送付してもらい、誌面の編集や番組作成等の参考にするための調査。	アンケート	R4年4月～R5年3月	回数:12回 人数:大人50人、子ども12人 意見数:317(調査は隔月で実施)	総務局 広報部 広報課 011-211-2036
		特別調査(文書で実施)	R4年8月～9月	回数:1回 人数:大人50人、子ども12人 意見数:40	
市民意識調査	施策・事業について、市民意識をきめ細かく把握したり幅広く把握したりすることで、問題の所在や将来展望についての分析を行い、施策・事業の企画・立案の基礎データとする。	アンケート	R4年6月24日～7月8日	18歳以上の市民を対象とした郵送調査(各回5,000人)	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
			R4年8月19日～9月2日		
			R4年10月7日～10月21日		
			R4年12月2日～12月16日		
https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/citi_eng/index.html					
インターネットアンケート 調査	市政に関する様々なテーマについて、民間リサーチ会社のインターネットアンケートサービスを活用することにより、市民等の意識をスピーディーに把握し、迅速・的確な意思決定や政策反映に資する。	アンケート	R4年6月～R5年3月	1回あたり480人の市民等を対象として計10回アンケートを実施。	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/net_question/index.html					
サッポロスマイルトーク	大勢の見学者が見込まれる開放された場所で、市民と市長が市政に関するテーマについて意見交換を行い、市政の参考とするもの。	意見交換会	令和4年6月25日(土)	テーマ:動物園から考える札幌の未来 対話者:4名 来場者数:79名	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
			令和4年10月1日(土)	テーマ:「ゆき」と共に暮らす～どうする?札幌の除排雪～ 対話者:3名 来場者数:726名	
			令和4年12月10日(土)	テーマ:おいしい☆札幌、再発見! 対話者:5名 来場者数:959名	
https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/sapporosmiletalk_top.html					
市長とじっくりトーク	市民ニーズの的確な把握と、市長の考えを直接伝えるため、市長と市民がじっくりと率直な意見交換をし、多様な意見を今後の市政運営の参考とすることを目的とする。	意見交換会	令和4年9月22日(木)	市長会議室にて、市立高等学校、中等教育学校の生徒8人と対話を実施。	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
			令和4年11月28日(月)	市長応接室にて、若手経営者5人と対話を実施。	
			令和4年12月12日(月)	市長応接室にて、若手経営者4人と対話を実施。	
https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/iikuritalk.html					
本市施策に対する市民意識・意向のリアルタイム把握・分析・結果報告の実施に関する基礎調査業務	本市施策に対する市民意識・意向のリアルタイム把握・分析・結果報告の実施をするために、市公式LINE・Twitterを活用し、一連のプロセスである「意見の把握フォームの作成・集計、分析、結果報告」を汎用性の高いアプリケーションの導入により実施し、意見を寄せてくれる方々の属性、意見傾向など、アンケート調査対象として、過去の調査などと照らし合わせ適切か、コストや手間を大幅に縮減させることが可能か、市民への結果報告についての反応等について検証する。	アンケート	R4年9月～R5年2月	第1回 実施期間:11月1日～11月15日 回答者数:5540人 アンケートへの意見:364人	総務局 広報部 広報課 011-211-2036
				第2回 実施期間:12月1日～12月8日 回答者数:3571人 アンケートへの意見:216人	
				第3回 実施期間:1月20日～1月26日 回答者数:3143人 アンケートへの意見:153人	
札幌の未来を見据えたまちづくりの機運醸成業務	2030冬季オリンピック・パラリンピック招致を含む今後の札幌のまちづくりの在り方について、有識者やキーパーソン、市民などが、さまざまな意見を持ちより議論し、それを広く共有することで、未来志向の機運の醸成を図る。	意見交換	R4年9月～12月	オンラインコミュニティ参加者数:105人	総務局 広報部 広報課 011-211-2036
				情報発信用記事(10/19,11/8)	
				オンライン議論イベント 開催日:10月11日 参加者数:17人	

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
地域交流拠点清田の機能向上検討事業	地域交流拠点清田の機能向上に向けて、新型コロナ危機を契機としたまちづくりの方向性を踏まえた上で、地域住民などの意見交換や実証実験による効果検証を実施しながら効果的な手法を検討する。	意見交換会	R4年7月～R5年2月	全4回開催し、計70名程度が参加。	まちづくり政策局 政策企画部 政策推進課 011-211-2139
		市民スタッフ	R4年9～10月、 R5年1～2月	町内会、大学生ほか計130名程度が参加。	
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/machidukuri/kyoten-kiyota/kiyota.html					
次期「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の策定	「札幌市まちづくり戦略ビジョン」について、市制100周年を迎える令和4年(2022年)に次期まちづくり戦略ビジョンのスタートを切るべく、審議会における議論を行った。	ワークショップ	R4年6月	延べ129名が参加	まちづくり政策局 政策企画部 企画課 011-211-2192
		審議会	R4年4月～	25名が委員として参加し、計13回会議を開催	
		パブリックコメント	R4年5月	パブコメ201件、キッズコメ1,301件	
		アンケート	R4年12月	無作為抽出により案内を送付、市民3,292名が回答	
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/vision/vision2/index.html					
「はぐくみの軸強化方針」の策定	大通沿道のまちづくりの方針である「はぐくみの軸強化方針」について、令和4年度の策定にむけて検討及び、市民意見の聴取を行った。	検討会	R4年7月～R4年11月	3回実施(9名の有識者による検討会)	まちづくり政策局 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
		パブリックコメント	R5年1月～2月	策定期間が後送りとなったためパブコメも令和5年度に実施予定	
		オープンハウス	R4年9月	2日間で420名来場	
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/plan/hagukumi.html					
北海道新幹線札幌駅の駅舎デザイン案の検討	北海道旅客鉄道株式会社から、新幹線札幌駅のデザイン案が示されたことから、北海道・札幌の新しい玄関口にふさわしいデザインとするため、アンケート調査を実施した。	アンケート	R4年4月1日～4月28日	296件の回答があった	まちづくり政策局 政策企画部 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/sapporoeki/shinkansen_ekisva.html					
地域交流拠点等まちづくり推進事業	地下鉄宮の沢周辺地区において、まちづくりの指針の検討を進めるため、地域(まちづくりセンター区域を基本とした連合町内会やまちづくり協議会等)参加型の実証実験を行い、参加者に対してアンケートを実施する。	アンケート	R4年7月23・24・30・31日	実証実験への参加者のうち約260名に実施	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		アンケート	R4年9月10日	実証実験への参加者のうち約60名に実施	
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/kyoten/mivanosawa.html					
地域街並みづくり推進事業	地域特性に応じた魅力的な景観づくりを推進するため、地域と協力しながら景観まちづくり指針の作成に向けた取組等を行う。	意見公募	R4年5月～R5年3月	連動するまちづくり推進事業のスケジュール見直しにより延期	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		ワークショップ	R4年5月～R5年3月	連動するまちづくり推進事業のスケジュール見直しにより延期	
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/keikan/keikanmatidukuri/torikumi.html					
真駒内駅前地区まちづくり推進事業	真駒内駅前地区を真駒内地域はもとより南区全体の拠点と捉え、地域課題への対応や土地利用再編の方向性について、「(仮称)真駒内駅前地区まちづくり計画」を策定すべく、地域と協議しながら検討を進める。	検討委員会	R4年11月	検討委員会を1回(参加委員9名)、地域協議会を1回(参加者13名)開催。	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 調整担当 011-211-2545
		地域協議会	R4年11月		
		パブリックコメント	R4年5月	36組(45名)が参加。	
		オープンハウス			
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/makomanai/index.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
もみじ台地域再構築 推進事業	もみじ台地域が今後直面する、更なる人口減少・少子高齢化に伴う課題に対応するため、将来的なまちづくりの方向性を整理した「(仮称)もみじ台地域まちづくり指針」を策定するため、地域や有識者の意見を踏まえながら検討を進める。	検討委員会	R4年9月～R5年2月	11名が委員として参加し、計2回会議を開催。	まちづくり政策局 都市計画部 調整担当課 調整担当 011-211-2545
		地域住民意見収集	未定		
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/momiji/index.html					
旧常盤小学校 公募提案型売却	旧常盤小学校について、外部委員や本市職員で構成される審査委員会で提案内容を審査の上、所定の地域貢献活動の実施を条件に売却する。	審査委員会	R4年7月～R5年2月	5名が委員として参加し、計2回会議を開催。	まちづくり政策局 都市計画部 調整担当課 調整担当 011-211-2545
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/sonota/geimori-proposal.html					
篠路駅周辺地区まちづくり 推進事業	「(仮称)篠路駅周辺地区まちづくり計画」の策定に向けて、篠路駅周辺地区のまちづくりの方向性について、地域住民や学識経験者等と協議していく。	地域協議会	R4年6月～R4年10月	14名が委員として参加し、計2回の地域協議会を開催。	まちづくり政策局 都市計画部 事業推進課 011-211-2706
		検討委員会	R4年6月～R5年1月	9名が委員として参加し、計2回の検討委員会を開催。	
		パブリックコメント	R4年11月～R4年12月	11名の意見提出者から83件の意見をいただいた。	
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/partnership/shinoro/p_shinoro.html					
札幌市バリアフリー基本 構想2022	バリアフリー法改正等を踏まえ、学識経験者や関係団体、市民委員等からなる委員会での検討を経て、「札幌市バリアフリー基本構想2022」を策定する。	パブリックコメント	R4年4月18日～5月17日	意見提出者数:23人、意見数:73件	まちづくり政策局 総合交通計画部 交通計画課 011-211-2275
https://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/barrier/basic/spiral.html					
手稲山口地域協議会	手稲山口地区の北海道新幹線トンネル発土受入地への発土の受入にあたり、工事の安全性の確認とともに、地域課題の共有を図り、住民同士の意見交換やそれに基づく活動を通じて地域の活性化に寄与することを目的として定期的に開催する。	地域協議会	R4年4月～R5年3月	延べ27名の手稲山口地区の市民が参加し、計4回会議を開催。	まちづくり政策局 総合交通計画部 新幹線推進室 新幹線推進担当課 011-211-2378
https://www.city.sapporo.jp/shimin/shinkansen/torikumi/vamaguchikyougikai.html					
都心エネルギープラン推 進委員会	都心エネルギープランに位置付けた取組の実施状況や調整事項等の共有及び意見交換を行った。	懇話会	R4年7月～R5年3月	3回実施(13名の有識者による懇話会)	まちづくり政策局 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
				計2名の市民が傍聴。	
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/toshin-energy/energyplan_committee.html					
「札幌市地域公共交通 計画」の策定	札幌市における持続可能な公共交通ネットワークを形成するための指針となる「札幌市地域公共交通計画」について、令和6年度の策定にむけて協議会の開催及びアンケートを実施した。	協議会	R5年1月、3月	委員22名からなる協議会を設置し、計2回会議を開催した。	まちづくり政策局 総合交通計画部 都市交通課 011-211-2492
		アンケート	R5年1月	バスの利用に関するインターネットアンケートを実施し、480名から回答があった。	
https://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/kokyokotsukyogikai.html					
札幌市客引き行為等の 防止に関する条例施行 規則	令和4年4月1日から一部を除き施行した「札幌市客引き行為等の防止に関する条例」のうち、7月1日から施行する部分について必要な事項を定めるものに対し意見を募集するもの。	パブリックコメント	R4年4月27日～5月27日	2名から6件の意見を受け付け	市民文化局 地域振興部 区政課 011-211-2252
https://www.city.sapporo.jp/shimin/chiiki-bohan/kyakuhikikouitouboushijourei/kyakuhikiboushijourei.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
さっぽろ自転車押し歩き キャンペーン	平成27年度より運用を開始した「自転車押し歩き地区」において、引き続き啓発員による自転車の押し歩きの呼びかけを行うキャンペーンを行い、市民の自転車利用のルール・マナーの向上に努める。	転車押し歩きの呼びかけ	R4年6月～10月	延べ302人時が啓発に参加	市民文化局 地域振興部 区政課 011-211-2252
https://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/cycle/cycle.html					
札幌市消費者基本計画	現行の第3次札幌市消費者基本計画の実施報告等を行うとともに、第4次札幌市消費者基本計画の策定を行う。	審議会	R4年6月27日、R5年3月8日	市民委員2名を含む札幌市消費生活審議会をR4年6月とR5年3月に実施	市民文化局 市民生活部 消費生活課 011-211-2245
		パブリックコメント	R4年12月21日～R5年1月25日	第4次札幌市消費者基本計画の策定に伴うパブリックコメントを令和4年12月から令和5年1月にかけて実施	
https://www.city.sapporo.jp/shohi/03-sisaku/sisaku.html					
第2次札幌市アイヌ施策 推進計画	札幌市におけるアイヌ施策の実施状況などについて審議する。	委員会	年3回程度	公募委員2名を含むアイヌ政策推進委員会を計3回(令和4年6月、9月、令和5年3月)開催。	市民文化局 市民生活部 アイヌ施策課 011-211-2277
				札幌市におけるアイヌ施策の実施状況や、今後の実施予定について審議した。	
https://www.city.sapporo.jp/shimin/ainushisaku/suishin-iinkai/index.html					
市民参加型アイヌアート モニュメント設置事業	市民がアイヌ文化に身近に触れる機会を創出するため、アイヌ民族の作家と市民がアイヌアートモニュメントを共同で制作し、市内各所に設置する。	体験事業	R5年1月	アイヌ刺しゅう作家5名と市民20名が共同し、アイヌアートモニュメントを制作した。	市民文化局 市民生活部 アイヌ施策課 011-211-2277
https://www.city.sapporo.jp/shimin/ainushisaku/shisaku/shiminsanka-ainu-art-monument.html					
DV対策推進事業	配偶者暴力加害者プログラムについて、有識者等と連携しセミナーを開催することで理解を深め、DV加害抑止のための課題等について広く市民に浸透させる。	オンラインセミナー	R5年1月27日	参加人数77人(ライブ23人、オンデマンド54人)	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/boryoku/index.html					
男女共同参画さっぽろ プラン	現行の第4次男女共同参画さっぽろプランの実施報告等を実施する。	審議会	R4年5月、7月、9月 R5年3月	審議会総会を計4回実施	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
		意見交換会	R4年6月、10月	女性活動団体等や性的マイノリティの方々、障がい者によるまちづくりサポーターとの意見交換会を実施	
		パブリックコメント	R4年12月～R5年1月	2人から計3件の意見が提出された	
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/sankaku/keikaku/index.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
性的マイノリティ支援事業	性的マイノリティに関する正しい知識を普及啓発することで、理解促進を図る。	講演会	R4年11月11日	企業向け講演会をオンラインで実施 参加人数57人(ライブ25人、オンデマンド32人)	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
			R5年2月15日	市民向け講演会をオンラインで実施 参加人数46人(ライブ19人、オンデマンド27人)	
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/lgbt/index.html					
さっぽろ女性活躍・働き方改革応援事業	男女がともに暮らしやすく、働きやすい生活を送るための気づきを与えることを目的にオンラインセミナーの実施や啓発冊子の制作などを実施する。	オンラインセミナー	R4年9月24日～	参加人数313人(ライブ141人、オンデマンド172人)	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
			R5年2月16日		
			(計9回)		
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/sapporodiversityforum.html					
サッポロ・シティ・ジャズのボランティアスタッフ「JAZZ SAVERS」	サッポロ・シティ・ジャズの「パークジャズライブ」などで、受付補助、案内、仕込み・片づけ、チラシ折込、清掃、写真撮影などの業務を担うボランティアスタッフを市民から募集し、事業運営に参加する。	市民スタッフ	R4年6月～R5年3月		市民文化局 文化部 文化振興課 011-211-2261
https://sapporocityjazz.jp/					
市民自治を考える市民ワークショップ	札幌市の市民自治のあり方や市民自治推進のための方策等について、市民の意見を広く聴くため、市民によるワークショップを実施する。	ワークショップ	R5年2月25日	無作為抽出により案内を送付し、35名の市民が参加。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
https://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/gugenka/hyoukakaigi/top.html					
まちづくりセンター地域自主運営化推進事業	地域が創意工夫を活かし、主体的にまちづくりを行うことができるよう、地域によるまちづくりセンターの自主運営化を支援する。	業務委託	R4年4月～R5年3月	10団体に対し、業務委託を実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
https://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/gugenka/jisvu/top.html					
町内会活動総合支援事業	町内会活動を多面的かつ継続的に支援するため、メディアを活用した加入啓発や不動産関連団体などとの連携に取り組むほか、町内会自らが行う加入促進などに対する取組などを支援する。	パネル展	R4年7月～R5年3月	チカホを中心に19日間実施した。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
https://www.city.sapporo.jp/shimin/shinko/chounaikai/sokusin_top.html					
次世代の活動の担い手育成事業	世代に応じた効果的な啓発・体験により、まちづくりへの意識醸成を図り、将来の地域活動の担い手育成につなげる。	体験型事業	R4年9月～10月	小学校10校を対象に実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
		意見交換会	R4年10月～R5年3月	町内会・大学生・中学生の意見交換会を2回実施。	
		学生実行委員会	R4年7月～R5年3月	イベント3回を実施。	
地域マネジメント推進事業	地域(まちづくりセンター区域を基本とした連合町内会やまちづくり協議会等)で共有された将来の展望とその実現に向けた活動指針「地域まちづくりビジョン」を策定するための勉強会やワークショップ開催支援を行う。	勉強会	R4年9月～R5年2月	2回実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
		ワークショップ	R4年9月～R5年2月		

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
町内会条例とこれからの町内会を考えるシンポジウム	町内会に関する条例及び支援策の在り方を検討するため、パネルディスカッション等を行うシンポジウムを開催する。	シンポジウム	R5年3月1日	388人が参加。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
札幌市未来へつなぐ町内会ささえあい条例	地域コミュニティの中核である町内会の意義や重要性を、町内会、地域住民、事業者及び市が共に認識し、共有するための条例である「(仮称)札幌市未来へつなぐ町内会ささえあい条例」の素案に対し、意見を募集する。	パブリックコメント	R4年6月29日～7月29日	162件のご意見をいただいた。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
市民まちづくり活動促進テーブル	市民まちづくり活動の促進に関し必要な事項について調査審議等を行う。	審議会(本部委員会)	年2回程度		市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課 011-211-2964
		審議会(事業検討部会)	年2回程度		
		審議会(審査部会)	年14回程度		
		審議会(臨時審査部会)	年4回程度		
https://www.city.sapporo.jp/shimin/support/ivourei/table/t01_top.html					
地域まちづくり人材育成事業	地域課題の解決に必要なスキルをもった人材の育成を行うとともに、市民がまちづくり活動を体験できる機会を提供する。	セミナー	R4年10月30日	24人が参加。	市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課 011-211-2964
		セミナー	R5年1月28日、 2月18日、3月11日	91人が参加。	
		実践体験			
次期札幌市スポーツ推進計画	国が新たに「第3期スポーツ基本計画」を策定するとともに、現行の「札幌市スポーツ推進計画(2013～2022)」の計画年度が終了を迎えることから、2023年度以降の札幌市のスポーツ施策の推進について、新たな計画を策定する。	審議会	R4年8月25日、R5年1月19日	10名が委員として参加し、2回の会議を開催。	スポーツ局 スポーツ部 企画事業課 011-211-3044
		アンケート	R4年9月～10月	無作為抽出により18歳以上の市民4,000人にアンケートを送付し、1,146人が回答。 市内のスポーツ関係団体80団体にアンケートを送付し、52団体が回答。 札幌市内の小学校、中学校、高等学校各1校にアンケートを送付し、児童生徒382人が回答。	
(仮称)新琴似市民運動広場整備事業	新琴似地区で市民が屋外で気軽にスポーツを楽しめる運動広場を整備する	説明会	R4年4月19日・27日	4月19日 8名、27日 14名、計22名の市民が参加。	スポーツ局 スポーツ部 施設計画担当課 011-211-3045
https://www.city.sapporo.jp/sports/sisetsu/undouhiroba					
令和4年度市民対話事業	2030年冬季オリンピック・パラリンピック大会開催を契機とする将来のまちの姿について、札幌の未来を担う若者世代から意見をを得ることを目的としたワークショップを実施。	ワークショップ (オンライン形式1回、 対面形式17回)	R4年8月～R4年11月	計18回開催し、計391人が参加。	スポーツ局 招致推進部 調整課 011-211-3042
https://www.city.sapporo.jp/sports/olympic/menu.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市地域福祉社会計画	幅広い市民の主体的な参加と市民、事業者、行政の協働のもとに、「みんなで支え合い住み慣れた地域で安心して暮らし続けるまちさっぽろ」を基本理念とし、地域福祉に関する取組みを定めた計画を策定する。	アンケート	R4年9月～10月頃	市民3000人から無作為抽出してアンケートを送付、1079名から回答を得た	保健福祉局 総務部 総務課 011-211-2932
		審議会	R4年7月、11月、R5年2月	17名が委員として参加し、計3回会議を開催。	
https://www.city.sapporo.jp/chiikifukushi/keikaku/					
札幌市介護保険事業計画推進委員会	札幌市介護保険条例に基づき、「高齢者支援計画」の進行管理及び評価についての調査審議等を行う。	審議会 ※23名中、6名が市民	R4年6月～R4年10月	介護保険事業計画推進会議を2回開催。	保健福祉局 高齢保健福祉部 介護保険課 011-211-2547
https://www.city.sapporo.jp/kaigo/k500plan/k-570iinkai.html					
とくとく健診・ジェネリック医薬品PRポスター 図案募集	とくとく健診・ジェネリック医薬品を市民にPRするため、わかりやすく親しみやすい図案を市民に公募する。	公募	R4年4月～R4年6月	とくとく健診43点、ジェネリック医薬品50点の 応募があり、それぞれ、ポスターに採用する 市長賞を含め4点を表彰した。 作成したポスターは地下鉄駅掲示板等に 掲示した。	保健福祉局 保険医療部 国保健康推進担当課 011-211-2887
https://www.city.sapporo.jp/hoken-iryo/kokuho/kensinposuta.html					
国民健康保険運営協議会	国民健康保険法第11条に基づく必置機関であり、国保事業の運営に関する事項の審議等を行う。 (協議会は年2回程度開催予定)	協議会	R4年6月～R5年3月頃	R4年8月・12月、R5年2月・3月に実施。 札幌市国民健康保険会計予算、決算及び 次期保健事業プラン策定について審議した。	保健福祉局 保険医療部 保険企画課 011-211-2944
https://www.city.sapporo.jp/hoken-iryo/kokuho/unkyou2.html					
さっぽろ医療計画2024	市民が生涯を通して健康で安心して暮らせる社会の実現に向けた医療システムの確立を基本理念として、医療分野の施策を体系化かつ具体化するための計画策定に向け検討を行った。	策定委員会	R4年6月～R5年3月	委員会1回(14名参加)、ワーキンググループ1回(11名参加)を開催。	保健福祉局 保健所 医療政策課 011-622-5162
https://www.city.sapporo.jp/eisei/tiiki/iryouplan/index.html					
令和5年度札幌市食品衛生監視指導計画	保健所が行う食品関係施設に対する監視指導や市民への啓発事業などの実施に関する計画への意見を募る。	パブリックコメント	令和5年2月10日～ 令和5年3月13日	2名から5件の意見が寄せられた。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170
さっぽろ食の安全・安心 モニター事業 (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	市内の食品取扱施設について、食品の表示、施設の衛生状況等を調査してもらう。	モニター制度		新型コロナウイルス感染症の影響により中止	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170
https://www.city.sapporo.jp/hokenio/shoku/shokumachi/monitor/index.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
食のまち・さっぽろフェスト (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	食の安全・安心について市民へ広く普及啓発するためのイベントを開催する。	イベント参加		新型コロナウイルス感染症の影響により集合形式のイベントを中止し、雑誌広告掲載や劇場広告を活用した啓発事業を実施	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/event/index.html					
さっぽろ食の安全・安心 市民交流事業 (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	事業者・生産者と市民の相互理解を図り、また、市民が食の安全について正しい知識と理解を深め、さらに食に対する信頼感を持ってもらうため、生産地や生産工場を見学してもらう。	交流事業		新型コロナウイルス感染症の影響により中止	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/koryuigyo/index.html					
さっぽろ子ども食品Gメン 体験事業 (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	小学3～6年生の親子を対象に、行政や事業者の食の安全確保への取組にかかる正しい知識の習得等を目的として、食品衛生監視員の業務を体験・学習してもらう。	体験事業	R4年12月3日	新型コロナウイルス感染症の影響により中止したが、当該事業の代替として市場マイスターツアーへ出展し、手洗い教室を実施した。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/koryuigyo/index.html					
安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議 (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	条例に基づき設置している附属機関。食の安全・安心に関する本市の施策について審議し、意見を述べてもらう。	会議	R4年10月14日 R5年1月31日	16名が委員として参加。 16名が委員として参加。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/iorei/suishinkaigi/index.html					
札幌市食育推進会議	第3次札幌市食育推進計画の推進及び、第4次札幌市食育推進計画策定のため、市民公募委員を含む審議会(札幌市食育推進会議)の意見を反映させ、進捗管理を行う。	審議会	R4年10月25日 R4年2～3月	会議を1回開催(対面)。 開催延期。	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-676-5156
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/syokuiku/dai3zikeikaku.html					
札幌市民健康・栄養調査	「札幌市食育推進計画」及び札幌市健康づくり基本計画「健康さっぽろ21」を策定するための基礎データとする。	アンケート	R4年10月～11月	無作為抽出により、409世帯(823人)が回答。	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-676-5156
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/syokuiku/shiminkenkoueivouchousa.html					
札幌市火葬場・墓地に関する運営計画の進捗管理	令和4年3月に策定した「札幌市火葬場・墓地に関する運営計画」に基づく各種取組について、協議会と連携のもと進めていく。	協議会	R4年5月～R5年3月		保健福祉局 保健所 施設管理課 011-622-5182
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/arikatasuishinkyougikai.html					
葬送に関するパネル展の実施	札幌市の火葬場・墓地等が抱える問題や市営霊園・墓地の歴史と移り変わり、これから実施する火葬場や墓地の具体的な取組などを広く市民に知っていただくため、チカホや区役所でパネル展を実施する。	イベント参加	R4年9月2日～5日		保健福祉局 保健所 施設管理課 011-622-5182
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/arikatasuishinkyougikai.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市健康づくり推進協議会	健康増進法第8条2項に規定する健康増進計画その他本市の健康づくりに関する施策についての審議に関すること。	協議会	R4年12月	1回開催	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
		https://www.city.sapporo.jp/eisei/kenkozukuri/kyogikai/kyogikai-main.html			
「健康さっぽろ21(第二次)」に関する市民意識調査	札幌市健康づくり基本計画「健康さっぽろ21(第二次)」が令和5年度に計画最終年を迎えることから、同計画の最終評価及び次期計画策定の基礎資料とするため、市民意識調査を行う。	アンケート	R4年8月		保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
		https://www.city.sapporo.jp/eisei/kenkozukuri/dainijikeikaku.html			
動物愛護管理推進協議会	「札幌市動物の愛護及び管理に関する条例」に基づき、市民公募委員を含めて設置された、市長の附属機関。動物の愛護及び管理に関する重要事項を調査審議する。	会議	令和4年10月(書面開催)	メールにて委員からの意見募集を行った	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
			令和5年3月22日	対面会議を開催し、委員12名中11名が参加した。	
https://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/kyougikai.html					
札幌市動物愛護推進員	「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき募集している、札幌市の動物愛護及び適正飼育推進のため、積極的・自主的な活動をしていただくボランティア制度。	研修・連絡会議	未定(例年2回程度)	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
		https://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/suisinin.html			
札幌市動物愛護ボランティア	「人と動物が幸せに暮らせるまち・さっぽろ」を目指し、札幌市の動物愛護管理事業へ協力するボランティア制度。啓発イベント等の補助を行う啓発ボランティア、幼児への生命倫理教育行事「どうぶつあいご教室」等の補助を行う教育ボランティア、保健所に収容されている動物の体調管理等の補助を行うケアボランティアの3区分に分かれている。	イベント補助	随時	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
		収容動物管理の補助	随時	収容犬のトリミングのための参加事例1件	
https://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/suisinin.html					
札幌市災害時動物救護ボランティア	札幌市域で札幌市域において大規模な災害が発生した際に、動物救護活動にボランティアで参加する。	講習会	未定(例年1回)	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
		災害発生時の活動参加	随時	該当なし	
https://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/suisinin.html					
札幌市国民健康保険特定健診に関するアンケート調査	札幌市国民健康保険において実施する特定健診に関するアンケート調査を行った。	アンケート	R5年1月	札幌市国民健康保険の特定健診対象者	保健福祉局 保険医療部 国保健康推進担当課 011-211-2887
				36,000名にアンケートを送付し、15,355名より回答を得た。	
ウェアラブルデバイス型特定保健指導修了者への翌年度追加アンケート調査	令和3年度に施行実施した、ウェアラブルデバイス活用型の特定保健指導について、インセンティブとしての費用対効果や、今後のICT活用の検討材料とするため、アンケート調査を行った。	アンケート	R4年11月	令和3年度にウェアラブルデバイス活用型	保健福祉局 保険医療部 国保健康推進担当課 011-211-2887
				特定保健指導を利用した66名にアンケートを送付し、37名より回答を得た。	

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市子ども・子育て会議	札幌市における子ども施策の推進に必要な事項等について協議する。	会議	R4年4月～R5年3月	札幌市子ども・子育て会議を年2回実施。	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
		https://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisedai/kosodatekaigi.html			
子ども・子育てに関する意識調査	子ども・子育て施策に関する計画である「第4次さっぽろ子ども未来プラン」の進捗管理のため、未就学児の保護者及び子どもを対象とした市民アンケート調査を実施する。	アンケート	R4年12月	無作為抽出した子育て世帯3,000世帯を 対象にアンケートを実施。	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
子ども議会	小学4年生から中学生までの子どもが市政について学び、よりよくするための方法等を考え提案する。	委員会活動	令和4年10月～令和4年12月	子ども議員23名が、9名の高校生・大学生のサポートの下、自ら設定した市政に関するテーマについて議論を実施した。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		市長報告会	令和5年1月	子ども議員がまとめた意見について、テーマごとにスライド資料を作成し、市長に直接報告した。また、市長報告会の様子は広報部Youtube公式チャンネルSapporoPRDで一般公開した。	
		https://www.city.sapporo.jp/kodomo-mirai/kids/ikusei_gikai01.html			
姉妹都市青少年交流事業	市内の中学生・高校生を対象とし、ホームステイを基本に、相互に派遣と受入を行い、各都市の伝統・生活文化、まちの特徴を学ぶ各種プログラムを実施する。	研修でのワークショップ	時期未定		子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		アンケート	時期未定		
		https://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/101_2.html			
シンガポール青少年交流事業	市内の中学2年生(受入時は中学3年生)を対象とし、ホームステイを基本に、相互に派遣と受入を行い、中学校体験入学や市内視察等のプログラムを実施する。	オンライン研修でのワークショップ	R4年10月16日～R4年11月26日	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和4年度の派遣は中止とし、オンライン交流を実施した(事前研修1回、オンライン交流2回、中学2年生14名参加)。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		アンケート	R4年11月下旬		
		https://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/r4_singapore_online.html			
子どもの権利委員会	子どもの最善の利益を実現するための権利条例に基づき、子どもの権利に関する施策の検証及び子どもの権利に関する推進計画について意見交換を行う。	委員会	年3回程度	委員会1回開催	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		https://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/kenriinkai.html			
ひとり親家庭学習支援ボランティア事業	ひとり親家庭の児童(小学校3年生～中学生)を対象として、各区に会場を設け、大学生等のボランティアによる学習支援を行う。学習習慣を身に付けさせ、基礎的な学力の向上を図るとともに、進学や進路等の相談を通じ、ひとり親家庭の不安感を解消する。	市民スタッフ	R4年5月6日～R5年3月31日	児童参加人数:延べ2,484人 ボランティア参加人数:延べ2,226人 生活・進路相談件数:318件	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援課 011-211-2988
		https://kosodate.city.sapporo.jp/mokuteki/manabu/hitoriova/1346.html			

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
さっぽろ市民 子育て支援宣言	これから親になる方や子育て中の親子に対し、市民一人ひとりが支援する気持ちを言葉と行動で表すことを宣言・実行する取組。	個人または 団体、企業での宣言	通年	R4年度宣言者数及び累計	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援推進担当 課 011-211-2997
				個人 3,540人 累計 69,381人	
				1団体 324人 累計 29,019人	
				34企業2,133人 累計 32,893人	
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/sengen/gaivo/index.html				個人・団体・企業累計 131,293人	
札幌市子育て支援推進 ネットワーク協議会	子育てに関する関係機関・団体が情報の共有化と協働体制を築き、子育て支援を推進する。	協議会会議	第1回:R4年4月19日	第1回:5団体5人出席	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援推進担当 課 011-211-2997
			第2回:R4年7月27日	第2回:6団体6人出席	
			第3回:R4年9月5日	第3回:4団体4人出席	
			第4回:R4年11月21日	第4回:4団体4人出席	
			第5回:R5年2月6日	第5回:4団体4人出席	
札幌市子育て支援講演 会	すべての市民が子どもや子育て家庭とつながり、社会全体で子育てを支える環境づくりについて一緒に考える機会をつくることを目的とし、子育て支援者、子育て家庭、これから親になる方、学生などを対象とした講演会を開催する。	実行委員会会議	第1回:R4年4月19日	第1回:5団体5人出席	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援推進担当 課 011-211-2997
			第2回:R4年7月27日	第2回:6団体6人出席	
			第3回:R4年9月5日	第3回:4団体4人出席	
			第4回:R4年11月21日	第4回:4団体4人出席	
https://kosodate.city.sapporo.jp/event/chuou/shien_center/9035.html		オンライン講演会	R4年9月25日	492人参加	
里親制度普及啓発事業	様々な理由により家庭で生活できない子どもたちを温かな雰囲気をもって受け入れている里親制度を、社会的養護の現状や里親養育体験発表等を通じて多くの市民にPRし、里親登録希望者の裾野を広げると同時に、地域での関心と理解を深める。	フォーラム	R4年10月27日	オンラインでの開催となり、91人が参加。	子ども未来局 児童相談所 家庭支援課 011-622-8619
若者出会い創出事業	結婚を希望する若者への効果的な結婚支援事業の検討を進めるために、若者における結婚相手との「出会い」に対する意識調査、及び結婚を希望する若者のライフプランを実現するための出会いのイベントを開催する。	アンケート	R4年10月～11月		子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/iisedai/wakamonodeai.html					
ジモトのシゴトワク！WO RK！	ものづくり企業をはじめとした地元企業の魅力や面白さを伝えることで、企業の認知度向上、ひいては将来的な地元企業への就職につなげていくことを目的とし、さっぽろ連携中枢都市圏内企業の製品・技術を、体験型の展示イベントを通して高校生に見せる「ジモトのシゴトワク！WORK！」を開催する。	体験事業	R4年9月13日～15日	9月13～15日、つどーむ(東区)で開催。	経済観光局 産業振興部 産業振興課 011-211-2392
				42企業・団体が出展し、6,815名の高校生が 来場した。	
https://www.city.sapporo.jp/keizai/monodukuri/wakuwork.html					
ものづくりKids拠点	市内ものづくり企業への将来的な就職を目的に、小中学生を主対象としたものづくりを「見て」、「触れて」、「学べる」拠点を構築する。	体験事業	R4年7月～R4年3月	7月～11月は北24条サンブラザ角広場で9回、 12月～3月は札幌産業振興センターで9回、 その他イベント開催2回を併せ計22回開催し 述べ685名の子どもがものづくり体験を行った。	経済観光局 産業振興部 産業振興課 011-211-2392
https://www.city.sapporo.jp/keizai/kids/kids kyoten.html					
ボランティアエキストラ登 録制度の運用	市民の映像制作への参加を促し、まちの魅力を再発見するため、エキストラ登録制度を運用する。	ロケーション撮影への参加	R4年4月～R5年3月	新たに129名がボランティアエキストラに登録。 札幌市内で行われたロケーション撮影に、ボ ランティアエキストラとして約540名ほどが参加 した。	経済観光局 産業振興部 産業振興課 011-211-2392
https://www.screensapporo.jp/volunteer/					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌アニメーションワークショップ2023	コンテンツ制作へ関心をもってもらうため、中学生を対象にアニメーションの基礎講義や3DCG制作を体験できるワークショップを開催した。	ワークショップ	R5年1月14日・15日	1月14日・15日、札幌デザイン&テクノロジー専門学校で開催。アニメ制作企業から講師を招き、19名の中学生が参加した。	経済観光局 産業振興部 産業振興課 011-211-2392
https://www.screensapporo.jp/					
第2次さっぽろ都市農業ビジョン推進懇話会	第2次さっぽろ都市農業ビジョンの進行管理のため、毎年度末に施策実施による成果の達成状況を報告し、次年度の施策の推進や改善に反映させるため意見交換を行う。	懇話会	R5年2月14日	9名が懇話会の委員として参加	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
https://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/vision/index.html					
里山活性化推進事業	里山の活性化に資する森林と農地の一体的な保全・活用策について、地域住民や農林事業者等と情報共有や意見交換を行うために、円卓会議を開催した。	円卓会議	R4年7月～R5年1月	計4回開催し、延べ30名参加	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
https://www.city.sapporo.jp/nogyo/satoyama.html					
次期札幌市観光まちづくりプラン	観光に関する取組の方向性等をまとめた札幌市観光まちづくりプランの計画期間がR4年度までとなっていることから、次期プランの策定に向けた検討を行う	アンケート等	R4年11月	インターネット調査により市民500人を対象に観光に関する意識調査を実施	経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課 211-2376
https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/plan/					
札幌市観光ボランティア	札幌を訪れる観光客の方々を温かくおもてなしするため、観光案内所にて観光案内などを行う。	案内活動	通年	札幌市観光ボランティア177名(R4.4.1時点)が、北海道さっぽろ観光案内所、大通公園観光案内所にて観光案内を実施。	経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課 011-211-2376
https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/volunteer/volunteer_info01.html					
冬みち地域連携事業	除排雪を取り巻く状況を行政と地域が協力して解決するため、雪体験授業や出前講座等の実施により、除排雪事業や冬の暮らしのルール・マナーについての理解促進を図るほか、除雪ボランティアの取組支援により地域力を生かした雪対策を推進します。	小学生を対象とした雪体験授業	R4年10月～R5年2月	雪体験授業実施:小学校183校	建設局 土木部 雪対策室事業課 011-211-2662
		地域懇談会や出前講座等	随時	懇談会、出前講座、合同パトロール:24回	
		公園その他公共用地の地域の雪置き場としての活用	R4年12月～R5年3月	覚書締結公園:1,568公園	
		冬季歩行環境の改善(砂まき活動)	R4年12月～R5年3月	砂まき協力企業:1,522店舗・商店街	
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/forest/midorinoshingikai.html					
札幌市緑の審議会	札幌市の緑地の保全や緑化の推進に関して、その将来像、目標、施策などを定める計画を策定する。	審議会	R4年8月30日	委員参加人数 15名	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/forest/midorinoshingikai.html					
都心のみどりづくり方針	第4次札幌市みどりの基本計画に基づき、札幌駅交流拠点、大通創世交流拠点および都心まちづくり計画における骨格軸などを中心に都心の緑化を推進することを目的としている。方針の内容検討にあたっては、有識者からなる委員会にて検討を行う。	検討委員会	R4年7月25日、11月7日	有識者等からなる検討委員会を2回実施	建設局みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
		オープンハウス	R4年9月11日・12日	市民420名が参加	
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/forest/midorinoshingikai.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
新規公園整備および既設公園再整備	市民ニーズを公園整備に反映させるため、基本設計や実施設計を行う際、周辺町内会の住民を対象に意見交換会やアンケートを実施する。	意見交換会	随時	32公園について、意見交換会、アンケートまたはその両方を実施。	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 211-2525
		アンケート	随時		
				意見交換会：計34回実施、計394人参加 アンケート：計30回実施、計2200人回答	
全国都市緑化フェア自治体出展花壇デザイン制作に係るワークショップ	令和5年度に仙台市で開催される全国都市緑化仙台フェアに自治体花壇を出展するにあたり、テーマ及びデザインを検討するため、ワークショップを開催する。	ワークショップ	R4年9月～11月頃	市内大学生4人が参加、全4回。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/fair/index.html					
さっぽろタウンガーデナーによる各種事業協力	花と緑のまちづくりに携わるさっぽろタウンガーデナーから参加者を募り、市民協働による緑化の取組みを実施する。 ・本庁舎前おもてなし花壇のコンテナデザイン、植栽、維持管理 ・大通界限フラワーコンテナの植栽、維持管理	本庁舎前おもてなし花壇 ボランティア参加	R4年6月～R4年10月	ボランティア団体4団体25名が参加。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
		大通界限フラワーコンテナ ボランティア参加	R4年7月～R4年9月	市民ボランティア10名が参加。	
https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/miyoku/omotenashikadan/index.html https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/miyoku/odorikawai/index.html					
さっぽろふるさと森づくり 育樹体験イベント	みどり豊かな潤いのあるまちづくりを推進する一環として、市民や企業の方々との協働による、愛着を感じる森づくりを進めている。森づくりに対するさらなる意識向上を目指し、過去の植樹祭開催地において、市民が気軽に参加できる育樹体験イベントを実施している。	育樹作業体験	R4年11月16日	CSRインフォメーションを通じて募集。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
				4団体、16名が参加。	
https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/furumori/index.html#furumori					
出前授業	次世代の担い手となる子どもたちに、下水道について関心を持ってもらうことを目的として小学校への出前授業を実施する。	アンケート	R4年5月頃～8月頃	市内の小学校17校1,045名の児童に授業を実施。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
下水道事業パネル展	9月10日の「下水道の日」関連行事として、普段意識されることの少ない下水道の役割について普及・啓発するためのイベントである。	アンケート	R4年9月17日～18日	2日間で1,529人の来場うち518人からアンケートの回答が得られた。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
https://www.city.sapporo.jp/gesui/event/panel2022kouhou.html					
札幌市河川環境推進会議	よりよい河川環境を保全・創出するため、平成20年度に札幌市の川づくりの方向性を示す、札幌市河川環境指針を策定した。本指針が適切に推進されているかを検証するため、「札幌市河川環境推進会議」を開催している。また、会議の開催に先立ち、現地視察会を開催する。	現地視察会への参加	R4年10月20日		下水道河川局 事業推進部 河川事業課 011-818-3414
		会議への参加	R5年1月18日	会議形式で実施(7名)	
https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/kankyoushishin/suisinkaigi.html					
くらしと自然を豊かにする河川環境整備事業	小学生児童と共に、盤渓川にて現地活動を行い、河川環境についての話し合いを行う。	会議への参加	R4年6月30日	現地活動に向けた事前講義の実施(20名)	下水道河川局 事業推進部 河川事業課 011-818-3414
		現地活動	R4年7月6日	盤渓小学校4年生児童と共に活動(20名)	
		会議への参加	R4年7月14日	現地活動に基づくワークショップの実施(20名)	
		現地活動	R4年7月19日	盤渓小学校4年生児童と共に活動(20名)	

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
	HPアドレス				
札幌圏都市計画事業 篠路駅東口土地区画整理事業	JR札沼線の鉄道高架事業や道路整備事業と一体的に駅前広場や駅東通、区画道路、公園等を整備する。土地区画整理法により事業ごとに区画整理審議会を設置することが定められており、区画整理上特別の扱いをする宅地や仮換地指定について審議する。	審議会	R4年12月中旬頃		都市局 市街地整備部 区画整理事業課 011-211-2657
	https://www.city.sapporo.jp/toshi/kukaku/index.html				
木造住宅耐震診断員派遣事業 木造住宅耐震改修工事等補助事業	旧耐震(昭和56年5月31日以前に建築されたもの)の木造住宅を対象に、耐震診断員を派遣する事業を実施した。また、耐震診断の結果、耐震性が不十分と診断された木造住宅の耐震設計・耐震改修工事・除却工事の支援を行った。合わせて、耐震改修工事に関するセミナー等の普及啓発を実施した。	セミナー	R4年8月31日	3名参加	都市局 建築指導部 建築安全推進課 011-211-2867
	https://www.city.sapporo.jp/toshi/k-shido/taishin/mokuzou.html				
地域資源魅力体感事業 (アクションプラン2019)	中央区の地域資源に興味や愛着を抱き、まちづくり活動に参加したいという機運の一層の情勢を図るため、区内のスポット(地域資源)をめくりながら、これまでのまちの歩みや現地スタッフならではの見どころ情報など地域の魅力を再発見するキーワードラリー(ちゅうおう歴史ラリー)を実施。	アンケート イベント参加	R4年9月16日～ R5年2月26日	区内5施設を巡るキーワードラリーを開催し、282名が参加。	中央区 市民部 地域振興課 011-205-3221
	https://www.city.sapporo.jp/chuo/machi/machizukuri/keywordrally/event2022.html				
中央区道路環境美化活動	区と市民団体が美化活動の内容について覚書を交わし、企業や町内会、商店街などの団体が清掃等の活動を、区は清掃用具の支給等により活動の支援を行う。	事業協力	R4年4月～R5年3月	地域団体60団体が道路清掃等を実施。	中央区 市民部 地域振興課 011-205-3221
	https://www.city.sapporo.jp/chuo/machi/machizukuri/adaputo2.html				
まちの魅力再発見事業 (市民との協働による「まちのモト」WEBサイト制作)	これまで区内の魅力を発信してきたフリーペーパー「まちのモト」をアーカイブとして掲載するWEBサイトを新たに構築し、コンテンツのひとつとして、市民が自らがまちの魅力取材し、デジタルマップを利用して発信する「まちのモトマップ」を制作する。	事業協力	R4年4月～R5年3月	NPO法人2団体とともに、デジタルマップの運営を行う「まちのモト制作委員会」を設立。延べ6名の市民記者が区内のあらゆるスポットの紹介記事を作成し、地域の魅力を発信した。	中央区 市民部 地域振興課 011-205-3221
	https://machinomoto.jp/				
中央区避難所運営体制づくり取組支援事業	災害時に円滑な避難所運営を可能とするため、地域住民や企業、基幹避難所である小・中学校等の協議により作成した避難所運営マニュアルに基づき、地域住民主体による運営訓練などの自主的な取組を引き続き支援いたしました。	検討会	R4年10月～R5年2月	避難所運営マニュアルに基づいた避難所運営について、山鼻、曙、幌西の3地区において、地域住民との検討会を実施いたしました。	中央区 市民部 総務企画課 011-205-3205
	https://www.city.sapporo.jp/chuo/kinkvu/hinanjivo/hinansvouneitaisei.html				
日めくり式アイデア集作成のためのワークショップ	食育・健康づくりのアイデア集を作成する。そのためのアイデアを募る。	アンケート調査	R4年8月～9月	乳幼児健診来所者292人中60人回答 食育連携協定校、企業、食育ボランティア、区民等260人のアイデアを収集	中央区 保健福祉部 健康・子ども課 011-205-3352
食をキーワードとした地域活性化事業	区民からレシピを募集し、それを区民に還元して食育の普及啓発をはかる。	意見公募	R4年8月～12月	区民等から、26人からの応募があった	中央区 保健福祉部 健康・子ども課 011-205-3352

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
すすきの地区における児童虐待予防に向けた見守り・支援ネットワーク事業	すすきのを含めた周辺地域の民生委員等を対象に児童虐待に関する研修会を開催する。	研修会	R4年6月～7月	地区民児協定例会にて研修会を開催し、市民40名が参加。	中央区 保健福祉部 健康・子ども課 011-205-3352
区民広報参加事業	北区内の小中学生から「広報記者」を募集し、「広報記者」の視点から、広報さっぽろ北区版の取材体験をする。	広報さっぽろ北区版の取材体験	R4年7月～R5年3月	広報さっぽろ北区版2022年11月号作成に3名、2023年4月号作成に3名が参加した。	北区市民部 総務企画課 広聴係 011-757-2503
北区防災訓練	行政と防災関係機関及び地域住民が連携し、防災力の向上を図るため訓練を行う。	訓練参加		コロナ感染者増を受け10/27に延期。 地域住民、学校児童、消防団員など計160名が参加。	北区市民部 総務企画課 地域安全担当 011-757-2403
北区アダプト・プログラム支援事業	北区内の道路などの清掃活動を希望する企業や団体を対象に、北区と各団体が覚書を交わし、協働による環境美化活動を推進します。	事業協力	R4年4月～R5年3月	新たに4団体と覚書を締結、清掃活動等により、地域の環境美化に貢献した。	北区市民部 地域振興課 011-757-2407
https://www.city.sapporo.jp/kitaku/tetsuzuki/sport_bunka/kitaku_adopt.html					
「区制施行50周年記念ぼっぴいフェスティバル」	区民が交流するふれあいの場を創出し、多様な団体の参加を促し、団体の活動を発信する機会を設けるとともに、世代や地域を超えた幅広い交流を促すことを目的とした区民まつりを秋に実施しています。今年度は、北区誕生50周年を記念する、特別なぼっぴいフェスティバルとして実施します。	ボランティアスタッフ	R4年9月17日	ステージイベントやワークショップにおける演者や運営スタッフとして、多数のボランティアが参加した。	北区市民部 地域振興課 011-757-2407
https://www.city.sapporo.jp/kitaku/tetsuzuki/sport_bunka/p-fes2022.html					
北区健康づくり協議会	区民が主体的な健康づくりの活動を実現するため、地域、関係機関、企業、行政等と連携し、普及啓発や情報交換を行う。	情報交換	R4年5月	定例会を開催し、各地区・団体との情報交換を行った。	北区保健福祉部 健康・子ども課 011-757-1181
		情報交換	R5年3月	定例会を開催し、各地区・団体との情報交換を行った。	
		事業協力	R4年6月～R5年3月	構成員で組織するプロジェクト会議を開催し、イベント啓発など取り組むべきテーマを共有した。	
ひがしくハッピー・タッピーコンサート出演候補者選考委員会	「ひがしくハッピー・タッピーコンサート」の出演者を区内の音楽関係者、文化団体、学識経験者等により構成された選考委員会により選考する。	出演候補者選考委員会	R4年7月実施済み	出演候補者選考委員会を1回実施	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
東区まち美化プログラム	区と市民団体が美化活動の内容について覚書を交わし、これに基づいて市民団体は清掃等の活動を、区は清掃用具の支給等により活動の支援を行う。	事業協力	R4年4月～R5年3月	地域団体27団体が道路清掃等を実施。	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
https://www.city.sapporo.jp/higashi/machibika/index.html					
多世代交流事業	地域における多世代交流を促進するため、子どもと大人の交流の場として児童会館を活用し、地域の歴史や特徴的な資源、まちづくりなどを体験するイベントを開催する。	ワークショップ	R4年11月	令和4年11月12日(土)に実施。	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
https://www.city.sapporo.jp/higashi/shimindantai/come.html					
コミュニティマーケット in東区(COME)	市民活動団体が相互交流を図りながら日頃の活動内容を発信することにより、市民活動の促進を図ることを目的として、ブース出展・ステージ発表・ワークショップ等を行うイベントを年1回開催する(令和4年度はイベントを開催せず実行委員会のみ)。	実行委員会	R5年6月～R6年3月	令和5年度のイベント開催に向けて実行委員会を6回実施。	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
https://www.city.sapporo.jp/higashi/shimindantai/come.html					
白石区複合庁舎にぎわい協働プロジェクト事業	白石区複合庁舎のまちづくりイベント広場を活用して、区民や関係団体との協働により、賑わいを創出するイベントを開催するとともに、まちづくり団体のネットワークづくりを支援する。	利活用協議会			白石区 市民部 地域振興課 011-861-2422
		市民ボランティア	R5年3月12日	ボランティア登録者5名がスタッフとして行事に参加	
https://eventhiroba.com/					
厚別区健康づくり懇話会	区民の生涯を通じた健康の実現を目指し、区民一人ひとりの主体的な健康づくり活動を推し進めるため、地域組織・自主活動グループ等の連携を強化し、「健康あつべつ宣言」に基づいた健康づくりの取り組みを推進することを目的として、関係機関・関係団体と健康づくり事業の普及啓発に係る協議及び情報交換を行う。	運営委員会	R4年6月	15名が参加。令和4年度の健康づくり事業計画を説明し、意見交換を実施した。	厚別区 保健福祉部 健康・子ども課 011-895-1881
		総会	R5年3月	16名が参加。令和4年度の健康づくり事業報告及び令和5年度の健康づくり事業について意見交換を実施した。	

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
	HPアドレス				
あつべつ健康・福祉フェスタ実行委員会	健康づくりの実践及び疾病予防の大切さを普及啓発するための健康イベントである「あつべつ健康・福祉フェスタ」の企画・運営のため、関係団体、ボランティア及び行政が情報交換を行い、相互の連携を深めることにより、地域における保健福祉のネットワーク化を図り、効果的に保健福祉活動が実施できる環境整備を目指す。	実行委員会	R4年6月	15名が参加。令和4年度の健康・福祉フェスタ開催方針について意見交換を実施した。	厚別区 保健福祉部 健康・子ども課 011-895-1881
とよひら”風土”ネット会議	区民の食育の普及啓発を関係機関と連携して実施した。	事業協力	R4年6～R5年3月	地域の8団体から啓発事業の周知及び実施の協力を得た。	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
げんき雪んこまつり	地域と子育て家庭とのつながりを深めるため、中の島地区の子育て支援関係機関、団体が実行委員会を設置し開催した。乳幼児(親子)・小学生が、地域住民やボランティアとともに冬の遊びを体験し、事業を通じて地域の様々な世代間の交流を図ることができた。	実行委員会	R4年9月16日	げんき雪んこまつり実行委員長との打ち合わせ	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2474
		準備会議	R4年11月15日	12名(げんき雪んこまつり実行委員会)	
		実施当日参加	R5年1月11日	202名(来場者126名、スタッフ63名、その他13名) スタッフ内訳:子育て支援者、学生ボランティア、小学生スタッフ	
		実行委員会	R5年2月6日	6名(げんき雪んこまつり実行委員会)	
西岡福住健康セミナー	西岡・福住地区の住民を対象とした健康づくりイベントであり、西岡・福住地区の女性部が主体となり健康測定体験等を実施。区は関係機関との連絡調整や機器の貸出等の支援を行った。	事業共催	R4年9月28日	参加者:239名(来場者197名、従事者42名)	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ		内容:健康度測定、軽体操、パネル展ほか	
健康フェア東月寒	東月寒町連、福祉のまち推進センター等が主体となり実施している健康づくりイベントであり健康測定体験等を実施。区は関係機関との連絡調整や健康測定機器の貸出等の支援を行った。	事業共催	R4年10月8日	参加者:170名(来場者130名、従事者40名)	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ		内容:健康度測定、軽体操、介護相談、防災コーナーほか	
みそのワッ・和・輪のつどい	美園地区福祉のまち推進センターが主体となり、健康測定体験や食育、災害救護品の展示、子どもの遊びコーナーなど世代を越えて実施している地域交流イベント。区は関係機関との連絡調整や健康測定機器の貸出等の支援を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。	事業共催	R4年10月頃	事業中止	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ			
元気ハツラツ広場	美園地区福祉のまち推進センターが主体となり実施している介護予防イベント。医師による講演会や食生活改善コーナー、能トレーニング、体力測定等を実施。区は関係機関との連絡調整や健康測定機器の貸出等の支援を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。	事業共催	R5年2月頃	事業中止	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ			
中の島健康セミナー	中の島町連、福祉のまち推進センターが主体となり医師による講演会を実施。区は関係機関との連絡調整等の支援を行った。	事業共催	R5年2月17日	参加者:50名	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ		内容:健康講話(札幌歯科医師会、北海道対がん協会)	

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
	HPアドレス				
清田ふれあい区民まつり	他世代間の交流を通じて、清田区民が地域を良くしていこうとする意欲と郷土愛醸成の一助とすることを目的として、地域の各種団体と清田区で実行委員会を設立し、清田区市民交流広場でイベント・アトラクション等を実施する。	実行委員会	R4年6月～10月	6月17日24名、7月11日23名、11月18日18名の市民が参加	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		企画・財務部会	R4年7月	下記の企画・財務部会幹事会として実施した	
		企画・財務部会幹事会	R4年4月～9月	3月30日、5月26日、7月5日、10月18日いずれも4名参加	
	https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/kumin-matsuri.html				
スポーツネット	清田区内で活動するスポーツ団体・愛好家が抱えている課題を各団体で共有し、情報交換して解決していくことにより、清田区のスポーツ振興を図ることを目的として、清田区スポーツ推進委員会、各競技団体を中心に、平成20年6月に設立	役員会	R4年6月	6/16役員6名参加、9/29役員7名参加	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		総会	R4年8月	8/1参加団体など25名参加	
		スポーツ講演会	R4年10月	10/30市民と関係者の計43名参加	
		an×Fun Sports in きよ	R5年2月11日	2/11約300名の市民が参加	
	https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/sports/03-01.html				
旧国道36号線関連事業	地域の魅力である旧国道36号線沿いあしりべつ桜並木通りの活用促進及び魅力アップを目的として、花壇整備、清掃活動等を実施する。	事業協力	R4年6月～9月		清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
			7/1	旧国道36号「あしりべつ桜並木通り」で花植え10団体42名参加	
			9/9	旧道の日 景観アップ活動8団体41名と清田小児童が参加	
清田区アダプト・プログラム	地域住民や企業などが実施する区内の歩道スペースにおける環境美化活動について、区が清掃用具の提供やボランティア保険への加入などの支援を行う。	事業協力	年間	17団体が参加	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
	https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/adopt.html				
ホテル観賞事業	区民の環境保全意識の向上等を目的として、NPO法人札幌清田ホテルの会の協力のもと、区役所裏のホテル池にてホテル観賞イベントを開催する。	事業協力	R4年6月～8月	新型コロナウイルスの影響により中止	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		市民スタッフ			
		市民まちづくり活動団体への事業委託			
	https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/oshigoto fes/index.html				

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
きよたバス利用アンケート	清田区の課題である地域交流拠点の形成や交通利便性の向上に向けた取り組みを進めるにあたり、区民の動線や移動手段などの行動実態を調査し把握するために実施する。	アンケート	R4年9月	清田区に居住する15歳以上3,500人を対象にアンケート調査を実施	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2025
清田ものづくりネットワーク	「ものづくり」に関わる清田区の地元企業・事業者が集まる場を設定する。	意見交換会	R4年11月	各企業及びオブザーバーと個別に意見交換。 合計5回実施。	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
札幌市まちづくり戦略ビジョンアクションプラン2019「区役所を拠点にした生活習慣の改善による介護予防事業」	健康に関心を持つ区民の裾野を広げるため、区役所に情報発信の場である、きよた健活ラボを整備するとともに、高性能体組成計測定と保健師の個別相談を受けられる測定会を定期開催し、毎日体重測定を行う「体重測定3か月チャレンジ」への参加から行動変容につながる働きかけを行った。	チャレンジ測定	毎月第3火曜午後	9回実施し、延239名の市民が参加した。	清田区 保健福祉部 保健福祉課 011-889-2042
		出張チャレンジ測定	通年	18回実施し、延159名の市民が参加した。	
		体重測定3か月チャレンジ	通年	292名が体重測定3か月チャレンジに参加し、うち55名が3か月間の継続を達成した。	
https://www.city.sapporo.jp/kivota/hoken-fukushi/kivotakenkatu.html					
南区芸術祭2022 ミンナミニク ミナミナク	南区の区制50周年を記念し、9月3日(土)～25日(日)の間、二会場で、作品展示、音楽イベントやワークショップ、子ども向け参加型ダンスイベントなど、様々な年代が楽しめるプログラムを実施するアートイベント「南区芸術祭2022」を開催した。	市民まちづくり活動団体への事業委託	R4年5月～R5年3月末	ボランティアコーディネートをNPO法人ezorockへ委託	南区 市民部 地域振興課 011-582-4723
		ワークショップ	R4年9月	イベント内にアート体験ワークショップを7回実施	
		市民ボランティア	R4年5月～R5年3月末	若者を中心に延べ178名が参加	
		実行委員会	R4年5月～R5年3月末	年3回実施	
https://sapporo-minami-artfes.jp/minami-art-festival-2022-outline/					
札幌市立大学との協働による「食べよう！つながろう！ふるさと南区健康料理」レシピ	野菜たっぷり、かつ薄味で、南区の食材を使用するなど南区をイメージした「南区ご当地健康料理」を札幌市立大学の学生と協働で開発し、南区民に周知する。7グループの学生から提出していただいた候補8品のうち、最終候補2品を「食べ比べセット」として区役所食堂で区民等に提供(1食500円)し、人気投票の結果、人気のあった方を「南区ご当地健康料理」と決定する。	人気投票	R4年9月29日～10月5日	149人が人気投票に参加した。	南区 保健福祉部 健康・子ども課 011-581-5211
https://www.city.sapporo.jp/minami/kenkou/shousai/shokuikunotorikumi.html					
エコまち西区推進事業	住民による環境活動が定着・継続・発展するまち(通称「エコまち」)を実現するため、区民協議会である「西区環境まちづくり協議会」の活動を支援し、環境活動によるまちづくりを推進する。	会議	R4年12月、R5年3月		西区 市民部 地域振興課 011-641-6926
		各種イベントへの実施・協力	R4年6月～R5年3月		
https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/kankyo-kvogikai/top.html					
西区アダプト・プログラム	地域住民や企業などの団体が、道路や公園などを自主的に清掃活動し、それに対し行政が清掃道具の提供、傷害保険の加入等さまざまな支援を行い、地域の活動をサポートしている。	事業協力	通年		西区 市民部 地域振興課 011-641-6926
https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/adopt/adopt_pg.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
西区スポGOMI大会	ごみ拾いにスポーツの競技性を加えた、楽しみながら西区のまちを美しくする活動。エリア内を巡回して落ちているごみを拾い、ごみの種類や重さによるポイントで順位を競い合う。	事業協力	R4年9月3日		西区 市民部 地域振興課 011-641-6926
https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/supogomi/supogomitop.html					
広報さっぽろ手稲区版 8月号	広報さっぽろ手稲区版5月号にて、「手稲区の自慢」だと思ふものについて読者アンケートを実施し、その結果を紹介する形で広報誌面を作成した。	アンケート	R4年5月	計554件の回答があった。	手稲区市民部 総務企画課 011-681-2432
				上位4項目を広報さっぽろ手稲区版8月号で紹介。 寄せられたすべての回答を手稲区HPで紹介。	
https://www.city.sapporo.jp/teine/shimin/somu/teinekujiiman.html					
広報さっぽろ手稲区版 11月号	地域の若い世代の市民(区内の大学を通して協力を呼びかける)と意見交換会を行いながら、若い世代のアイデアをとり入れた広報誌面を作成した。	意見交換会	R4年7月～R4年10月	北海道科学大学の学生6名が参加。	手稲区市民部 総務企画課 011-681-2432
				広報さっぽろ手稲区版11月号の特集記事を共同制作。	
https://www.city.sapporo.jp/somu/koho-shi/202211/documents/202211teinall.pdf					
広報さっぽろ手稲区版 特集 年間計画に関する意見 交換会	地域の若い世代の市民(区内の大学を通して協力を呼びかける)と意見交換会を行い、幅広い世代に読んでもらえる広報誌に向けた企画検討を行った。	意見交換会	R5年1月～R5年3月	北海道科学大学の学生5名が参加。	手稲区市民部 総務企画課 011-681-2432
手稲区区民協議会「ていねっていいね!区民の集い」	区内の住民組織をはじめとした区内54団体の代表者により構成し、「手稲区民がまちづくりを共に考え、行動することを通じて、区民が主役となり、愛着や誇りを共有できる“ふるさと手稲”づくりを推進する」ことを目的に、平成17年度設立。「安全・安心なまちづくり」、「区の魅力づくり」をテーマとし、活動している。	協議会	R4年6月29日	構成団体のうち、49団体(38人)の代表者が出席。	手稲区 市民部 地域振興課 011-681-2445
		講演会への参加	R5年3月2日	構成団体のうち、36団体(37人)の代表者が出席。	
http://www.city.sapporo.jp/teine/machi/tudoj/tudoitop.html					

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画	今後の札幌市の教育の目標や方向性を明らかにするとともに、教育に関する施策を総合的・体系的に進めていくことを目指し、令和5年度に「(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画」を策定する。	外部検討会議(懇話会)	R4年7月11日	R4年度検討会議の開催日程、札幌市教育振興基本計画の概要と振り返りについての協議を実施した	教育委員会 生涯学習部 総務課 011-211-3829
		外部検討会議(懇話会)	R4年9月30日	次期教育振興基本計画の方向性及び成果指標の方向性について協議を行った。	
https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/keikaku/shinko_keikaku2.html					
児童生徒等との意見交換の実施	教育長及び教育委員による授業視察や児童生徒等との意見交換を実施する。	意見交換会	R4年11月10日	教育長及び教育委員4名で実施	教育委員会 生涯学習部 総務課 011-211-3829
https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/information/tenkenhyouka.html					
サッポロサタデースクール事業	多様な経験や技能を持つ地域人材や企業等の外部人材の協力を得て、子どもたちに学びの場や体験の場を提供する事業。社会教育委員会議(学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者及び学識経験者から構成)において、事業の実施方針の検討、事業の検証・評価等を行う。	附属機関 (社会教育委員会議)	R5年1月	出席者10人 サッポロサタデースクール事業令和4年度実施状況・地域学校協働活動推進事業令和5年度実施方針についての評価、検討を実施	教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進課 011-211-3871
		附属機関 (社会教育委員会議)	R5年3月	出席者10人 サッポロサタデースクール事業令和4年度実施報告についての評価、検討を実施	
https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoiku/renke/saturday/index.html					
生涯学習に関する市民アンケート	生涯学習推進の基本的な考えと方向性を示し、関連施策を総合的・計画的・体系的に進めていくため、平成29年3月「第3次札幌市生涯学習推進構想」を策定。その推進にあたり、市民ニーズや成果指標の達成状況等を把握して今後の基礎資料とするため、構想策定から5年経過を目前に市民への意識調査を実施する。	アンケート	R4年10月	住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」により、札幌市内在住の18歳以上の男女5,000人に調査票を送付し、回収数(率)は1679通(33.6%)であった。	教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進課 011-211-3871
社会教育委員会議	社会教育法第15条の規定に基づき教育委員会が委嘱した社会教育委員による会議。社会教育行政に広く各方面の良識と経験を反映させることを目的に会議を開催し、協議内容を教育委員会へ報告する。	附属機関 (社会教育委員会議)	R4年6月27日	・人生100年時代の生涯学習(協議事項) ・第3次札幌市生涯学習推進構想におけるアンケート調査の実施について(報告事項)	教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進課 011-211-3871
		附属機関 (社会教育委員会議)	R4年11月17日	・学びに対する無関心層にどう働きかけるか(協議事項) ・第3次札幌市生涯学習推進構想の令和3年度実施状況について(報告事項)	
		附属機関 (社会教育委員会議)	R5年1月27日	・サッポロサタデースクール事業令和4年度実施状況及び令和5年度実施方針について(協議事項①) ・学びに対する無関心層にどう働きかけるか(協議事項②)	
		附属機関 (社会教育委員会議)	R5年3月16日	・学びに対する無関心層にどう働きかけるか(協議事項) ・令和5年度札幌市教育費予算について(報告事項①) ・第3次札幌市生涯学習推進構想におけるアンケート調査の結果について(報告事項②) ・サッポロサタデースクール事業令和4年度実施報告(報告事項③)	
https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoiku/gakushu/suishin/iin.html					
学校新築事業	令和4年度に新築基本設計を実施する学校について、学校関係者、保護者、地域住民等の代表及び行政による協議会、住民説明会を開催するなどし、施設づくりに対する意見を聞く。	協議会	R4年8～10月	新築事業校において2回開催	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 011-211-3835
		住民説明会	-	R5年6月に延期	
		協議会	R4年9月～11月	改築事業校2校において各校2回開催	
		住民説明会	R4年12月	改築事業校2校において各校1回開催	

令和4年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
学校規模適正化推進事業	「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針」に基づく取組地域において、保護者や地域の方々、学校関係者などから構成される「学校規模適正化検討委員会」等を開催するなどし、学校規模の適正化に向けた取組を進める。	住民説明会	R4年11月～12月	東区、豊平区、南区の6地区で2日間にわたり開催	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 学校配置マネジメント 担当 011-211-3836
		検討委員会	R5年2月～3月	東区、豊平区、南区の6地区で各1回実施	
		アンケート	R4年12月	もみじ台中学校の生徒・保護者・教員を対象に1回実施	
https://www.city.sapporo.jp/kvoiku/top/tekisei/tekisei1.html					
さっぽろ読書・図書館プラン2022	将来にわたって持続可能な図書館の在り方を検討するため、市民アンケート及び地域へのニーズ調査を実施した。	アンケート	R4年11月～12月	無作為抽出した市民3,000人を対象に郵送による調査を依頼し、844人から回答	教育委員会 中央図書館 運営企画課 011-512-7330
		地域ニーズ調査	R4年8月～R5年3月	ご近所先生企画講座の受講生73人、司書課程学生図書実習15人に調査	
https://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/sisin/top.html					
図書館等利用者アンケート	各図書施設において、図書館サービスに関する満足度調査を実施した。	アンケート	R4年10月～R4年12月	中央図書館、地区図書館9館、えほん図書館、図書・情報館で実施。2,380人にアンケートを配布し、2,039人から回答(回答率85.7%)	教育委員会 中央図書館 運営企画課 011-512-7330
		アンケート	R4年9月～R5年3月	区民センター及び地区センター図書室等28施設で実施。1,400人にアンケートを配布し、984人から回答(回答率70.3%)	
https://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/liv/top.html					
電子図書館利用者アンケート	図書館ホームページにおいて、電子図書館サービスに関する満足度調査を実施した。	アンケート	R4年10月～12月	ホームページのアンケートフォームにおいて計176件の回答を受けた。	教育委員会 中央図書館 利用サービス課 011-512-7320
https://www.city.sapporo.jp/toshokan/densito/top.html					
市議会をもっと身近に感じよう！市議会子ども教室	札幌市議会が、大正11年10月19日に初の市会を開催してから、令和4年で100年を迎えることを記念して、小学6年生を対象に、市議会の仕組みや市議会議員の仕事をもっと知ってもらい、より身近に感じてもらうためのプログラムを行います。	イベント参加	R4年7月26日	教育委員会を通じて小学校へ周知したほか、ホームページへの掲載により参加者を募集し、抽選により26名の小学6年生が参加。	議会事務局 政策調査課 011-211-3164
https://www.city.sapporo.jp/gikai/html/shigikaiwomijikani.html					